

第5章 バージョンアップ

この章では、パッケージソフトを定期的にバージョンアップする「自動バージョンアップ」と、利用者が任意に行う「手動バージョンアップ」の操作を説明します。

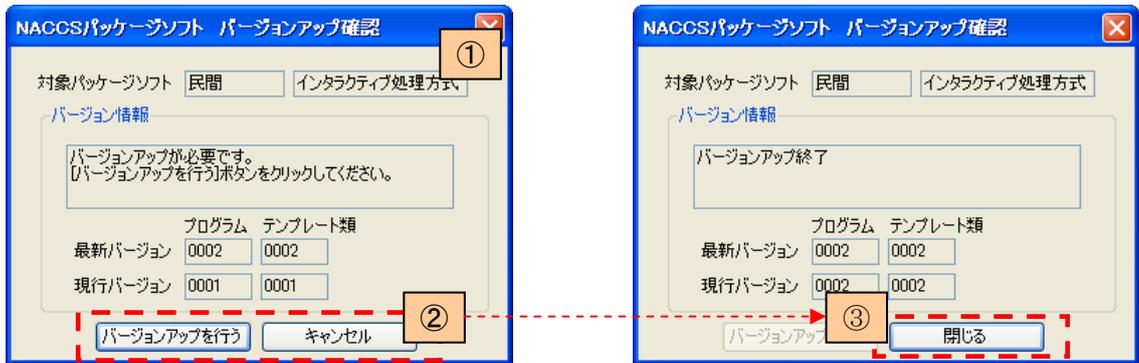
5.1 自動バージョンアップ

(1) 機能概要

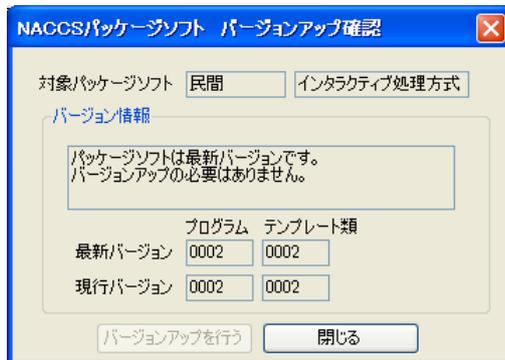
パッケージソフト起動時に、前回バージョンアップ(手動も含む)から一定日数(7日)が経過している場合に、配布サーバからバージョンアップ情報を取得し、バージョンアップ対象が存在する場合は、対象のパッケージソフト資材の取得・反映を行います。

(2) 操作

自動バージョンアップは、オプション設定のバージョン設定が「自動」となっている場合に有効です。設定方法については、「3.2 端末情報設定」を参照してください。



- ① パッケージソフトを起動します。
- ② 前回バージョンアップ(手動も含む)から一定日数(7日)が経過している場合に、[バージョンアップ確認]画面が表示されます。バージョンアップが不要な場合は、下記画面が表示されます。



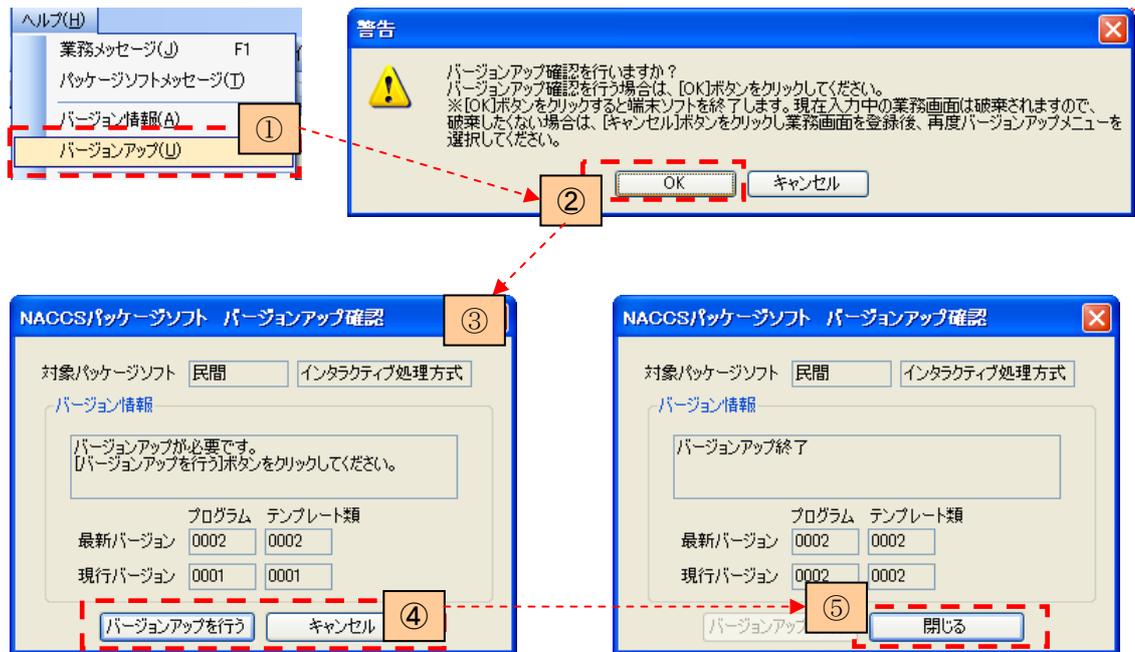
- ③ バージョンアップを行う場合は、[バージョンアップを行う]ボタンをクリックします。バージョンアップを行わない場合は、[キャンセル]ボタンをクリックしてください。
- ④ バージョンアップが終了したら[閉じる]ボタンをクリックします。

5.2 手動バージョンアップ

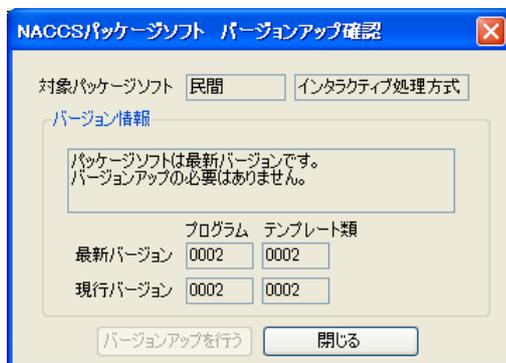
(1) 機能概要

ヘルプメニューからの起動で、配布サーバからバージョンアップ情報を取得し、バージョンアップ対象が存在する場合は、対象のパッケージソフト資材の取得・反映を行います。

(2) 操作



- ① メインメニュー[ヘルプ | バージョンアップ]を選択します。
- ② バージョンアップ確認ダイアログで[OK]をクリックします。
- ③ [バージョンアップ確認]画面が表示されます。バージョンアップが不要な場合は、下記画面が表示されます。



- ④ バージョンアップを行う場合は、[バージョンアップを行う]ボタンをクリックします。バージョンアップを行わない場合は、[キャンセル]ボタンをクリックしてください。
- ⑤ バージョンアップが終了したら[閉じる]ボタンをクリックします。